



7月第5週(7.26~)

NO. 148

川崎市からのお知らせです。

最初は、岡本太郎美術館企画展のお知らせです。

企画展「こんな日本! 岡本太郎が撮る×内藤正敏が撮る」が10月3日まで開催されています。岡本太郎は1957年から66年にかけて北は青森から南は沖縄まで日本各地をカメラを片手に回りました。岡本の写真に出会った内藤正敏は、直感的に岡本の写真に民俗学的な視点を感じ、自分の手で岡本の写真のプリントをしたいと思いました。内藤がプリントした岡本の写真は、内藤による一つの「岡本太郎論」と言えるかもしれません。企画展では、内藤が岡本のネガから選び取り、プリントした写真を中心に紹介します。会期は10月3日の日曜日まで生田緑地にあります岡本太郎美術館で開催中です。観覧料は一般が700円、高・大学生が500円、中学生以下と65歳以下の方は無料です。開館時間は9時30分から17時まで、入館は16時30分までです。休館日は祝日を除く月曜日と祝日の翌日です。岡本太郎美術館は、小田急線向ヶ丘遊園駅下車徒歩17分です。

なお、岡本太郎美術館のある生田緑地には、青少年科学館もあります。このプラネタリウムでは多摩区に在住の大平さんが制作したメガスターが映し出す400万個を超える星座のプラネタリウムを見ることができます。また、岡本太郎美術館のすぐ上にある伝統工芸館では、監染めの体験もできます。こちらもご利用ください。

以上、川崎市からのお知らせでした。

8月第1週(8.2~)

NO. 149

川崎市からのお知らせです。

今週は、川崎市が実施していますボランティア活動を対象とした「市民活動保険」についてのご案内です。この保険の対象は、川崎市にお住まいか、お勤め又は通学されている方を主体として市内に活動拠点のある団体の会員です。この保険は事故発生後に連絡をいただければよい、便利な事後報告の形式をとっているため、保険加入の手続きは、ボランティア団体・グループや個人は一切必要はありません。対象となるボランティア活動は、自主的に構成されたグループで個人又は地域住民組織が無報酬で継続的・計画的に公益性のあるものになります。例えば地域防災活動や清掃美化活動、スポーツ活動の指導や文化活動の指導、地域住民組織活動などです。保険の内容はボランティア活動中にボランティア活動者の過失により本人又は第三者の生命・身体・財産に損害を与え、被害者から損害賠償を求められ、法律上の賠償責任を負う事故です。例えば、子ども会のハイキングで子どもたちを引率中、間違った道に誘導し参加者を負傷させた場合などです。またボランティア活動中に、例えば美化活動で清掃中に車ではねられ死亡した場合などです。さらに、ボランティア活動者が車両を利用した送迎ボランティア活動中に発生した事故で送迎対象者が死亡や負傷した事故も対象になります。ボランティア活動中に万一事故が発生したら財団法人かわさき市民活動センターに電話を入れてください。電話番号は430-5566です。その後、関係書類を提出していただきます。この保険に関する問い合わせは、財団法人かわさき市民活動センター、電話430-5566までお願いします。

以上、川崎市からのお知らせでした。

川崎市からのお知らせです。

最初は、今年も開催される市制記念多摩川花火大会のお知らせです。夏の夜空に繰り広げられる一大パノラマをお楽しみください。開催日時は、8月21日の土曜日午後6時30分からセレモニーが始まり、打ち上げは午後7時から8時までです。会場は高津区諏訪の多摩川河川敷です。第三京浜道路と二子橋の間にあります。会場へは、東急田園都市線二子新地駅が一番近い駅ですが、例年大変混雑しますので、JR南武線武蔵溝ノ口駅または東急田園都市線溝ノ口駅、高津駅をご利用ください。なお、会場には駐車場や駐輪場はありません。また、二子橋や新二子橋の上からの花火見物や見物のための通行は、事故防止のためご遠慮ください。荒天時は、翌日の8月22日になります。

次に、幸区役所で開催されます、「幸区ゆめこんさーと」のお知らせです。日時は8月19日の木曜日、午前12時10分から12時45分までです。「泉ゆりの」さんのピアノ演奏がおこなわれます。泉さんは、2002年にポルトガルのポルト市国際音楽コンクールで第一位並びに最年少演奏者賞を受賞、アメリカ、オーストリア、ハンガリーなどでコンサートを行い、東京交響楽団とも共演したことがあります。会場は、幸区役所1階ロビー、入場は自由・無料です。事前の申込みは不要です。

以上、川崎市からのお知らせでした。